

創刊1000号



機関紙「JAはだの」は、1963年の「農協本号」で通算1000号を迎えました。1963年の「農協本号」から59年で達成しました。今月は特別記念紙面として、全ページフルカラーで、各ページで、これまでの紙面を振り返ります。

祝つてごはんケーキ彩る



1000号を祝う秦野産農畜産物ごはんケーキ



このページの裏面に、二次元コードを読み取って、クックパッドの検索ページへアクセスしてください。

J A はだの

発行 秦野市 農業協同組合 (神奈川県)
〒257-0015 秦野市平沢477
電話 0463(81)7711(代)
発行責任者 小島 敏雄
印刷所 ㈱JA情報サービス

今月の特集 4~5面

1000号の歩み振り返る
今回で1000号を迎えた機関紙「JAはだの」。1963年8月5日に「農協だより」として創刊し、時代に合わせさまざまな情報を掲載してきた。

年末市で正月準備

28日(水)~30日(金)

じはさんずは28日(水)~30日(金)の3日間午前9時から午後3時まで「年忘れ年末市」を開催します。だるまやお飾り、農家の手作りおせちなど、正月用品を豊富に取りそろえます。他にも、新鮮で安全・安心な地場産農産物をたくさんご用意します。正月を迎える準備に、ぜひご利用ください。

新鮮な秦野産たくさん

農産物品評会で堂々入賞

野菜や花き、加工品など245点
3年ぶりに一般公開も



秦野市は11月17~20日、秦野市農産物品評会を開いた。市内の生産者が、丹精して育てた野菜や花き(かき)、農産加工品などを出品し、合計245点が集まった。3年ぶりに、出品物の一般公開や即売も実施。多くの市民に良質な秦野産農産物をPRした。表彰式には入賞者16人が出席し、宮

入賞者ら
▽秦野市長賞 石原次男・サトイモ(渋沢)
▽秦野市議会議長賞 尾澤健一・キウイフル(南矢名)
▽秦野市農業者委員会賞 石井佐一・ハクサイ(下大槻)
▽相州落花生協議会賞 高橋仁志・落花生(下大槻)

神の恵みに感謝

第88回新穀感謝祭から、伊勢原市の大山阿夫利神社社務所で開かれ、崇敬農家が、米や麦などの穀物を神前に奉納し、五穀豊穡(ごこくほうじょう)に感謝するもの。新型コロナウイルス感染症対策のため、参列者数や規模が縮小され、JAはだのからは、組合員と役員合わせて10人が代表として参列した。



五穀豊穡への感謝を捧げた神事

新穀感謝祭では、祝詞奏上などの神事が厳かに執り行われた後、篤農家とJA職員が表彰された。JAはだの管内で表

彰された人は次の通り。
◇篤農家▽大根地区 高橋義尚(南矢名) 平井一(北矢名) 芦川伸一(鶴巻南)▽本町地区 山田勝好(今泉)▽北地区 山口市郎(横野) 古谷孝行(菩提) 片野忠義(川口)▽西地区 高橋正宏(堀山下) 山口均(堀山下) 井上暢(堀山下) 関野保(枋津)▽上地区 熊澤定雄(柳川) 小宮健男(八沢) 河川光夫(菅蒲) 和田義満(柳川) 職員▽高橋大樹(営農販売部) 豊農販売課販売(TAC係長)

メール情報配信サービス
鉱油価格の変更もお知らせ
JAはだの、Eメール「行っていきます。資材や鉱油の価格変更、JAگری

コードを読み取って空メールを送り、返信されたメールから登録フォームに接続できます。お問い合わせは組織教育課まで。81-7714



文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。

色とりどりの鉢花を贈呈

シクラメン ポインセチア ハボタン



高橋市長(左から2人目)に鉢花を手渡す相原部長ら

市の支援に感謝伝える

花き部会鉢物部は1日、和市長に鉢花を贈呈し、日頃の支援に対する感謝を伝えた。相原一之部長ら3人が、日頃の支援に対する感謝を伝えた。相原部長は「燃油や資材の高騰で厳しい状況にあるが、市の支援は大変ありがたい。秦野産の鉢花を見て市民に明るい気持ちになってもらいたい」と笑顔を見せた。

相原部長らは、シクラメンやポインセチア、ハボタンなど50鉢以上を用意し、高橋市長に手渡した。その後、栽培状況や出荷先などについて市長に報告。市が物価高騰対策として10月から取り組んでいる、水道料金の半額支援に礼を述べた。高橋市長は「市の特産物の一つである鉢花生産



葉ニンニクの生育状況を調査した

葉ニンニク一層PRへ

現地検討会で生育確認

葉ニンニク研究会は11月24日、現地巡回検討会を開いた。会員や県農業技術センター職員ら10人が参加し、会員の畑4カ所を巡回した。センター職員が葉ニンニクの生育状況を調査。葉色を良くするために肥料を切らさないよう呼びかけた。会員らは、昨年の生産結果を確認。市内の学校給食への提供やメディアでの紹介によって認知度が上がり、産地化へ一歩前進できたことを振り返った。その他、今年度の出荷時期や価格設定なども話し合った。諸星一雄会長は「他の会員の畑を見る機会が貴重なので、今後の栽培管

理の参考にしてもらいたい。今年度は新たにレシ

断する「オールイン・オールアウト方式」が取られています。園芸分野でも同様の手法を取ることで、病害虫防除が実施している事例が多く存在します。

1、2年生切り花で採花期を過ぎたものは速やかに抜き取り、温室から持ち出して適切に廃棄してください。鉢物は、春に出荷ピーク後の5月、冬の出荷ピークを終える12月から翌年の1月を目安に、温室内に残った株を片付けるようにしてください。

自家採種を行う園では、無病のものを採種株として選ぶことが前提です。しかし、植物の病気が外見上特徴のない株でも菌やウイルスが潜伏している、次作苗に伝染する可能性があります。採種株と次作苗はできるだけ別温室で管理するようにしてください。(青木)

子(堀山下) ◎協賛職員 栗原哲平(組織教育課長) 中島聡(営農販売課営農指導係) 芳野淳一(組織教育課組織農政係長) 石塚賢治(協同コンサルトはだの業務課長)

やさい部会いご部は2日、市内内場(はじょう)を巡回して立毛共進会を開いた。審査の結果は次の通り。

◎長ネギの部▽優秀賞 高橋太一(下大槻)▽優良賞 田中和幸(上大槻)▽佳良賞 山口啓三(堀西) 三武利夫(堀西) 清水満(菅屋)

◎ハクサイの部▽優秀賞 三武利夫(堀西)▽優良賞 小清水伸一(下大槻)

市場開放要求はね返せ

—東京で1万人が総決起—



農産物産品のフードコート各軒しほしてデモ行進する農業者

900万署名スツシリ

「自由化を土産にするな」

秦野勢も熱い訴え 市内の部内デモ行進

全国的な農政活動掲載

1983年1月26日(第269号)

東京都の日本武道館で開かれた「農産物自由化・枠拡大阻止全国農林漁業者総決起大会」の記事だよ。当時は農政運動が盛んで、秦野市農協の組合員も集会やデモに多く参加していたから、農協協力の全国的な運動をよく取り上げていたんだ。

1000号を記念して、これまでに掲載したトピックスやコーナーを紹介するよ。ぼくと一緒に振り返ろう。



びーなマン

生産資材3%オフキャンペーン

J Aグリーンはだのは1月14日(土)~22日(日)、種子など一部を除き、生産資材を3%引きで販売します。お得なこの機会にぜひご利用ください。お問い合わせはJ Aグリーンはだのまで。☎81-7719

JAグリーンは農家を応援します

営農技術 ヒント・ポイント かながわ鳥獣被害対策支援センター 0463-22-9521 (朝原・矢野・島田) 農業技術センター 普及指導部 0463-58-0333 ●果樹花き課 果樹(苞屋) 作物加工課 作物(木村) 花き 花き(青木) 加工 ●野菜課 (草野)

花き

オールイン・オールアウト管理

畜産分野では、一群を出荷した後、畜舎を一定期間空にして清掃と消毒を徹底し、次の一群に病気が感染するサイクルを

▼採花期、出荷期を過ぎた株(切り花・鉢物) 同じ温室内に採花期または出荷期を過ぎた株を放置すると、その株がアザミウマ類の温床となり、さらにはアザミウマ類が媒介するインパチェ

▼土壌(切り花鉢物) 株を片付けただけでは、外見上特徴のない株でも菌やウイルスが潜伏している、次作苗に伝染する可能性があります。採種株と次作苗はできるだけ別温室で管理するようにしてください。

自家採種を行う園では、無病のものを採種株として選ぶことが前提です。しかし、植物の病気が外見上特徴のない株でも菌やウイルスが潜伏している、次作苗に伝染する可能性があります。採種株と次作苗はできるだけ別温室で管理するようにしてください。(青木)

文化交流会で活動発表



女性部は14日、クアーズテック秦野カルチャーホール小ホールで「第17回JAはだの女性部文化交流会」を開いた。目的別趣味グループの活動を発表することで同部をPRするとともに、新たなメンバーを募ることが目的。参加者や観客と合わせて242人が来場した。

部をPRしメンバ―募る

ステージでは、日本舞踊やコーラス、手話など16組のグループが発表。体操・音頭普及委員会の女性部サポーターは「やえのちゃん音頭」や、今年8月に制作した「ぴーなマン体操第2」を披露

第1回大会で婦人部員が結集

1978年2月26日(第180号)

豊かな暮らしと健康を守る

第1回婦人部大会開かる



討議で活動の意識を統一

婦人部の記事を紹介するよ。「第1回婦人部大会」で、今の女性部総会に

当たる大会だね。各地区の代表7人が活動体験発表をしたんだって。昔は

農協だよりとは別に「婦人部だより」という婦人部の活動を紹介する広報紙があったんだ。男女共同参画が進んで、1996年からは女性部」と呼ぶようになったよ。



体操を教える深川さん

部員は、体全体を動かす体操の他、指で顔回りを押しして筋肉をほぐすマッサージも教わった。花の寄せ植え体験

本町支部

本町支部は15日、曾屋の草山花園で花の寄せ植えを体験した。13人が参加し、オリジナルの寄せ植えを作った。

会場を盛り上げた。展示会場では、着物のリメイク作品や絵手紙、生け花など、13組のグループによる作品を展示。クリスマスや来年の干支(えと)にちなんだ、季節の作品もずらりと並んだ。

支部だより

小物作り

南支部は12日、南支所で小物作り教室を開いた。部員14人が参加し、来年の干支(えと)であるウサギの図柄の貼り絵作りを体験した。



2種類の貼り絵を制作

大根支部は12日、大根支所で「健康体操教室」を開いた。18人が参加した。



草山さん(左)に教わりながら寄せ植えを体験

組織活動の活性化へ

女性部座談会

女性部は11月28日、12月2日の5日間、市内17や部員の参画意識の向上を目的に、2年に1回、全7支部で開催するもの。今回は部員169人が出席した。支部役員が中心となって活動を振り返ると、次年度以降の課題や運営について意見を交わした。部員は、生活文化活動や健康福祉活動などの実施状況を確認。3年ぶりに開催した女性部パー

や、今年度新たに開講したフレッシュミズ講座などについて振り返った。また、部の活動に関するアンケートでは「支部活動の健康講話で教わった体操が良かったので、今後も継続的に開催してほしい」「部員増加のために部の活動を地域に広く声かけするのはどうか」など多くの意見が上がった。部員から寄せられた意見は、本・支部役員会で検討し、今後の活動に反映させていく。



南支部 東町2班 高橋 孝子さん

5050女性部活動

私たちが東町班は総勢15人の大所帯のため、数年前から班を二つに分けましたが、運動会やフドウ狩り、日帰り旅行などの行事があること一致団結して楽しく活動しています。

コロナ禍以前は地域の会館に集まり、手作りの漬物やお菓子などを持ち寄り、時にはランチに出かけたりして親睦を深めていました。

これからも感染症対策を徹底しながら、班員の皆さんと明るく元気に女性部活動に参加していきたいです。

上支部

上支所で段ボールを使用して生ごみを堆肥化できる処理容器「段ボールコンポスト」を作った。



1月の女性部行事予定表

10日(火)	11:30~本部役員本所周辺ごみ拾い
//	13:30~本部役員会
11日(水)	13:00~JA神奈川県女性組織協議会PT70周年記念事業「グラウンドゴルフ大会」(雨天16日)
17日(火)	9:30~支部役員会(東・西)
//	13:00~支部役員会(北)
//	13:30~支部役員会(本町・南)
18日(水)	13:00~大豆プロジェクトみそ造り
//	13:30~支部役員会(大根・上)
20日(金)	13:00~大豆プロジェクトみそ造り
//	13:30~大根支部「救命救急講習」
22日(日)	10:00~第4回フレッシュミズ講座
//	13:00~大豆プロジェクトみそ造り
24日(火)	11:00~南支部「イチゴ狩り」
//	13:30~第68回JA全国女性大会
25日(水)	13:30~北支部「キムチ作り」
30日(月)	8:30~大根支部「日帰り旅行」
//	13:30~北支部「アレンジフラワー」

※新型コロナウイルス感染症の影響により、予定が変更になる場合があります。お問い合わせは生活福祉課まで。☎72-7661



協同組合講座 2講座合同で視察

都心のJAの役割学ぶ

JAはだのは11月29日、東京都田舎区で協同組合講座「組合員基礎講座」を開催し、都心のJAの役割について、地域の組織活動活性化に繋げてもらうことが目的と説明した。受講者がJAの役割について学んでいる様子。

図書室蔵書の縮刷版から



1963年8月に創刊した第1号の紙面

ミカン狩り楽しむ

はだの都市農業支援センターは11月19日、南茨城のJAの協力を得て、ミカン狩り体験を開催した。参加者はミカンの実を収穫し、収穫したミカンを味わった。市内では、良質なミカンを生産している方屋産さんから生（なま）みかんを収穫した。JAはだのミカン狩り体験は、今年初めて開催された。



ミカン収穫体験の様子



初めて発行した農協だより市民版

はだの都市農業支援センターは、今年初めて開催された。市内では、良質なミカンを生産している方屋産さんから生（なま）みかんを収穫した。JAはだのミカン狩り体験は、今年初めて開催された。



読経で供養

今回で1000号を迎えた機関紙「JAはだの」。1963年8月5日に「農協だより」として創刊し、秦野市農業協同組合（JAはだの）と組合員をつなぐ広報誌として、時代に合わせたさまざまな情報を掲載してきた。59年にわたる歩みを振り返る。



機関紙 1000号



農協だよりに掲載した写真のポジフィルム

合併を機に「農協だより」 「JAはだの」に改称し発展

1963年8月、大根農 南秦野農協、北秦野農協の5つが創刊。当初は1年1回発行していた。役員の名簿や事業の概要、組織の機能などを中心に掲載していた。

Table with 2 columns: 機関紙の歴史 (History of the Newspaper) and 発行日 (Issue Date). It lists various milestones from 1963 to 2016, such as '創刊' (Founding), '改称' (Renaming), and '増ページ' (Adding pages).

組合員とJAつないで59年



訪問前日の前機関紙「JAはだの」を手に取った

毎月お届け 一戸一戸に

農協だよりの発行は、生職員が毎月一戸一戸に毎月届けている。JAはだの組合員は、毎月一戸一戸に届いている。JAはだの組合員は、毎月一戸一戸に届いている。

組合員訪問日に合わせて発行

JAはだの組合員は、毎月一戸一戸に届いている。JAはだの組合員は、毎月一戸一戸に届いている。JAはだの組合員は、毎月一戸一戸に届いている。

発見 頑張り屋 平沢で「アロマ」



平沢で「アロマ」を営む高部香美さん。市内で生まれ育ち、接客業に興味があったことから小田原市のパートに就職した。同店は、め始め、58歳で在職していたが、現在は48歳でパートとして働いている。高部さんは、アロマの魅力を伝えるために、毎月一戸一戸に届けている。



JA組合長賞を贈る 書道・美術・写真の各部

JAはだの組合員は、毎月一戸一戸に届いている。JAはだの組合員は、毎月一戸一戸に届いている。JAはだの組合員は、毎月一戸一戸に届いている。



市内の公民館などに配布された「むぎぶえ」

折衝式を閉じた。本所で「たさく」4にて、受検した米を運送した。11月23日には、本所で折衝式を閉じた。本所で「たさく」4にて、受検した米を運送した。



受検生の合格を祈願

手作りで発行 文芸愛好会は、11月28日、俳句「むぎぶえ」の第36号を発行した。会員が1年を振り返りながら、情景などを詠んだ句を募集した。本所は、多くの人が参加した。



税制や資産管理などに関する動画視聴

告知板

を(持参ください。
 ◎日時 ①12月3日(金)午前9時から ②2月4日(土)午後1時から
 ◎場所 本所農業団地センター3階 O A会議室
 前記説明会を開催し、申込書を配布します。受講を希望する方は、電話でお申し込みの上、どちらかの日程に必ず出席していただきます。当日は履歴書17800

市民農業塾の受講生を募集
 農業の担い手づくりの場として開講する2023年度はだの市民農業塾の受講生を募集します。目的に応じて3コマから

項目	新規就農コース	基礎セミナーコース	農産加工セミナーコース
対象者	新たに市内での農業を希望する方(年間50万円以上の売り上げを目標)定年層農により秦野市で農業を始める方	新鮮・安心・安全な作物を自ら育てようと考えている方「さわやか農園」などの利用を希望する方	市内で農産加工品の製造販売を希望する方すでに製造販売している方
内容	就農に必要な知識・技術の習得、露地野菜の慣行栽培研修	座学(講義)を中心とした基礎的な学習	農産加工品の製造販売に必要な知識の習得
受講場所	表丹沢山下ふれあい農園内	J A はだの本所	J A はだの本所
募集人数	5人程度	15人程度	12人程度
受講料(年間)	20,000円(別途保険料あり)	10,000円	3,000円
期間その他	3月~翌年1月(2年間) 1年目:講義(週3日)農家研修(40日以上) 2年目:講義(月1~2日)農場実習(通年)農家研修(40日以上)	3~12月の土曜日全12回を予定	4~9月全8回を予定
申し込み	説明会の開催時に申し込み※面接選考あり受け付け:1月6日(金)~31日(火)	電話で先着順受け付け1月6日(金)~2月10日(金)	

じばさんず NEWS

年末は31日(土)午後3時まで、年始は4日(水)から営業します。新型コロナウイルス感染症対策のため、入店の際はマスクの着用と手指の消毒をお願いします。

【1月のイベント】
 ☆「初売り」4日(水) お得な福袋は、早い者勝ち!数量限定でご用意します。
 ☆「旬の果物・野菜フェア」7日(土)8日(日)14日(土)15日(日)21日(土)22日(日)28日(土)29日(日)旬の果物や野菜にスポットを当て、店舗外の特設コーナーで販売します。

☆「おすすめ商品の特売」17日(火)24日(火)31日(火)産地間提携を結ぶJ Aの商品など、お薦めの品を特別価格で販売します。
 ☆「大寒卵」20日(金)大寒に生まれた卵は、滋養豊富で、食べると1年を健康に過ごせると言われています。数に限りがありますので、お早めにどうぞ。

☆「豚肉加工商品の日」20日(金)株式会社フリーデンが国産豚を使用したお得な商品販売します。

☆「たまごの日」毎週月、金曜日店頭価格から10%引き。「みくるべたまご」は除きます。

☆「米の日」毎週水曜日店頭価格から10%引き。
 ☆「肉の日」毎週木曜日と29日(日)店頭価格から5%引き。

◎1月10日(火)は定休日です。
 ※感染症の影響により、試食イベントは休止しています。他のイベントも変更になることがありますので、ご了承ください。

場所	地目	面積(平方メートル)
南矢名710番1	畑	1390
東田原168番1	畑	661
東田原168番2	畑	964

秦野市から生産緑地法第13条に基づき、左表の取得あっせん
 生産緑地地区の
 結婚相談を再開
 新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた結婚相談を1月から再開します。
 毎月10日を結婚相談日として、事前予約制で4人まで相談をお受けします。1月の相談日の予約は、1月4日(水)から受け付けます。

◎業務内容 レジおよび清掃など
 ◎時給 1090円
 ◎時間 午前8時~午後7時 ※時間内でシフト制
 ◎待遇 社会保険完備、交通費規定支給、車通勤可など
 お問い合わせは、じばさんずまで。81-77-07

西支所の建設工事
 2023年2月中旬から秋ごろまで、西支所新事務所の建設工事を行います。工事中は、西支所敷地内の通路や駐車場が狭くなりますので、ご注意ください。なお、西支所は工事中も通常通り営業し、新事務所完成後に移転する予定です。
 組合員、利用者の皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解と協力をお願いします。

レンタル事業
 J A はだの、農業機械レンタル事業の一環で「剪定(せんてい)チップパー」講習会を開きます。機械使用時の事故防止のため、レンタルには講習会の受講を必須条件にしていますので、レンタルを検討している組合員は、事前に申し込みの上ご参加ください。過去に受講したことがある人は、受講の必要はありません。

加工相談会を開催
 農産加工品をテーマにした相談会です。どなたでもお気軽にご参加ください。
 ◎日時 1月24日(火) 午前10時~午後4時
 ◎場所 本所農業団地センター2階 調理実習室
 ◎内容 午前は県農業技術センターの職員が、食中毒予防など食品の安全についての講義を行います。午後は、個別の相談をお受けします。お問い合わせは生活福祉課まで。82-1766

有線放送の充実のため、独自の番組を初めて放送した記事だよ。料理講習会の時にテーマを入れて、組合員にたんだ。



農協の移動購買車「のんちゃん号」の運行が好評を受けて台数や停留場を増やしたり、肉や魚の予約注文を受け始めたりした時も記事で紹介したんだよ。1993年3月の運行終了まで、23年以上地域に愛されていたんだ。

有線放送の充実のため、独自の番組を初めて放送した記事だよ。料理講習会の時にテーマを入れて、組合員にたんだ。



1999年7月26日(第53号)

本格化した自主番組
 テンスケで取材、有線放送
 本格的な自主番組の企画が、本町支所で行われた料理講習会。その自主番組は、初めに有線放送を企画し、これは本格的な自主番組のはじまりとして注目された。この日、行われた料理講習会には、家の光9月号の別冊付録取材が行われた。講習会では講習室のようすが、上手な自主番組と、はかばかしい自主番組は、一生懸命に制作している。その自主番組は、ぜひご協力をお願いします。

有線放送の充実のため、独自の番組を初めて放送した記事だよ。料理講習会の時にテーマを入れて、組合員にたんだ。

お問い合わせは(株)協同コンサルトはだのまで。81-2629



お問い合わせは(株)協同コンサルトはだのまで。81-2629

お問い合わせは(株)協同コンサルトはだのまで。81-2629

お問い合わせは(株)協同コンサルトはだのまで。81-2629

文芸の窓

【俳句】(酒井 敏光 選)
 白鳥の湖さわがしく風荒ぶ
 白鳥の白く散らばる湖の畔
 幾千里渡り湖畔の大白鳥
 白鳥舞ふブリマドンナの白靴
 白鳥の水面にすらうらうらやま
 一族の先頭をきて大白鳥
 湖鳥の華々し威や大白鳥
 白鳥の孤兒も仲間群れとる
 白鳥の羽風と屈く父の文
 白鳥の祖国恋ふなり空の碧
 白鳥の足掻き水中カメヲかな
 面体のきびし白鳥音見ママ

評 窓を挟んで作者と少女との手話ならぬ指話の状況が目に見える。禅問答みたくてはほえまじい。

【短歌】(久保寺 富男 選)
 小三かと指で問ひしに窓越しの
 女兒は八本のゆびで答へぬ
 刻々と赤さび色に変わる月
 肩の幼子ウサギほどくへ

【現代詩】(実(鶴巻北) 選)
 窓を挟んで作者と少女との手話ならぬ指話の状況が目に見える。禅問答みたくてはほえまじい。

【俳句】(酒井 敏光 選)
 白鳥の湖さわがしく風荒ぶ
 白鳥の白く散らばる湖の畔
 幾千里渡り湖畔の大白鳥
 白鳥舞ふブリマドンナの白靴
 白鳥の水面にすらうらうらやま
 一族の先頭をきて大白鳥
 湖鳥の華々し威や大白鳥
 白鳥の孤兒も仲間群れとる
 白鳥の羽風と屈く父の文
 白鳥の祖国恋ふなり空の碧
 白鳥の足掻き水中カメヲかな
 面体のきびし白鳥音見ママ

【短歌】(久保寺 富男 選)
 小三かと指で問ひしに窓越しの
 女兒は八本のゆびで答へぬ
 刻々と赤さび色に変わる月
 肩の幼子ウサギほどくへ

【現代詩】(実(鶴巻北) 選)
 窓を挟んで作者と少女との手話ならぬ指話の状況が目に見える。禅問答みたくてはほえまじい。

今月の理事会

12月22日に理事会を開
 催し、次のことを審議し
 ました。

▽苦情等処理対応要領
 の改正について
 △神奈川県農業信用基
 金協会への特別増資につ
 いて

▽2023年度事業計
 画基本方針(案)につ
 いて

▽セレニーホール利
 用運営規程施設使用料)
 の改正について

税務相談日 1月10日(火)
 午前9時30分～
 法務相談日 1月20日(金)
 午後1時30分～
 場所 本町支所
 予約制です。事前に電話にてご予約をお願い
 します。受け付け順に相談時間が決まります。
 ご予約は協同コンサルトはだの
 ☎81-2329

結婚相談日
 1月10日(火)
 午前9時～正午
 事前に電話でご予約をお願いします。
 1月4日(水)から受け付け。
 4人限定です。お受けできない場合
 があります。
 ご予約・お問い合わせは組織教育課
 ☎81-7714

▽投資信託窓口販売業
 務にかかる約款の改正お
 よび体裁の整備について
 △延滞債権等の処理方
 針について

職員人事
 かつこ内は旧部署。
 ◎12月15日付退職
 ◇藤田美樹(大根支所)

農業者に記念品贈呈
 100歳
 おめでたうらやま
 す。末永くお元気で過ご
 して下さる。

▽西地区Ⅱ関野コト
 (板窪)

燃油、飼料の高騰対策 市が購入量に応じ補助

秦野市は、燃油と畜産 詳細は次の通り。
 飼料の高騰対策として、
 施設園芸・茶加工の加温
 ◎対象者 次の全てに
 設備の燃油や、配合飼料
 ・乾牧草について、購入
 量に応じて補助します。

▽南地区Ⅱ栗原傳(平
 沢)
 ◎対象者 市内で畜産
 業を営営している農家で
 神奈川県の畜産物価高
 騰対応費補助金の交付決
 定を受けている方

▽北地区Ⅱ菅沼金作
 (戸川)
 ◎自己申告ですので、
 ※自己申告です。この
 該当の方は誕生日の前月
 末までに各支所・支店に
 ご連絡ください。

▽西地区Ⅱ小川勝己
 (渋沢)
 ◎申請期間 3月1日
 (水)まで(厳守)

▽本町地区Ⅱ安居院晃
 (上大槻)

「農協文芸欄」は 歴史あるコーナー

1974年2月26日(第115号)



農協 文芸欄

農協だよりの第115号
 で初めて「農協文芸欄」
 が掲載されたんだ。今と
 同じように俳句と短歌が
 あって、1人1首ずつ
 つ詠んでいったんだよ。今
 は「文芸の窓」に名前を
 変えて、毎月掲載してい
 るよね。実はとっても歴
 史があるコーナーなん
 だ。



幸せな結婚を祝福 思い出の場所に

1982年4月26日(第256号)

農協だよりの第115号
 で初めて「農協文芸欄」
 が掲載されたんだ。今と
 同じように俳句と短歌が
 あって、1人1首ずつ
 つ詠んでいったんだよ。今
 は「文芸の窓」に名前を
 変えて、毎月掲載してい
 るよね。実はとっても歴
 史があるコーナーなん
 だ。

2,000組目のカップル誕生 農協の結婚式場



「とても光栄です」
 開設10年目、記念行事も
 華やかな披露宴があった人の思い出の場所にもな
 るんだ。多い日には1日6
 つているんだね。

年末年始業務のお知らせ

J Aはだのの年末年始の一般業務は、年内は12月30日(金)午後5時まで、新年は1月4日(水)午前8時30分からです。
 それ以外の業務は次の通りです。

- ▶じばさんず＝年末は31日(土)午後3時まで、年始は4日(水)から営業。
- ▶Sun's Gelato＝年末は30日(金)午後4時まで、年始は4日(水)午前9時30分から営業。
- ▶特産センター渋沢店＝年末は31日(土)午後4時30分まで、年始は4日(水)から営業。
- ▶東・西給油所＝年末は31日(土)まで、年始は4日(水)から営業。
- ▶はだの都市農業支援センター＝年末は28日(水)まで、年始は4日(水)から営業。
- ▶(株)協同コンサルトはだの＝年末は26日(月)まで、年始は6日(金)から営業。

その他の業務については、二次元コードを読み込んでJ Aはだのホームページのお知らせ欄をご覧ください。

申請してください。

◎申請期間 3月1日(水)まで(厳守)

◎申請手続き 市ホームページ、はだの都市農業支援センター、市農業振興課にある「申請書兼請求書」に必要事項を記載し、次の書類を添えて申請してください。

◎申請期間 2022年4月から23年2月まで購入し、同3月までに使用する飼料(同4月以降に使用する飼料は補助対象外)

◎補助額 価格高騰分のうち、県からの支援額を除いた畜産農家負担分の2分の1

◎対象期間 2022年4月から23年2月まで購入し、同3月までに使用する飼料(同4月以降に使用する飼料は補助対象外)

◎申請先 はだの都市農業支援センター ☎81-7800

①対象期間内に購入したこと、重油または灯油であること、購入数量が確認できる書類(納品書、領収書、販売証明書等)の写し
 ②施設園芸または茶加工の加温設備の写真
 ③燃油貯蔵許容量を記載した燃油保管設備の写真
 ④その他事業の内容を確認するために必要な書類

◎申請先 市農業振興課 ☎82-9626

◎畜産飼料
 ◎対象者 市内で畜産業を営営している農家で神奈川県の畜産物価高騰対応費補助金の交付決定を受けている方

◎補助額 価格高騰分のうち、県からの支援額を除いた畜産農家負担分の2分の1

◎対象期間 2022年4月から23年2月まで購入し、同3月までに使用する飼料(同4月以降に使用する飼料は補助対象外)

◎申請先 はだの都市農業支援センター ☎81-7800

農業への理解深め

西支所 組合員のつどい 鳥獣害学び野菜収穫も



西支所運営委員会は3日、堀西の畑で「組合員つどい」を開いた。秦が目的、准組合員ら14人が参加し、鳥獣害が深刻化していることを伝え、野生動物が畑に侵入した跡を見せながら、鳥獣被害が深刻化していることを伝えた。観光客の現状を学ぶなど、野菜の収穫を体験した。

三武利夫委員長は「農業は、今年大きく栽培管理が難しいことを、つどいをきっかけにJAの基本的な理解を深めたい」と話した。

支所運営委員会 地域の人と交流深め



寄せ植え方を指導する大澤さん

本町支所運営委員会は10日、北支所運営委員会は17日に、花の寄せ植え体験会を開いた。支所管内の花弁(かき)農家の協力で、地域の農業やJAへの理解を深めようと実施した。北支所運営委員会は、菩提の大澤勇作さんの温室で開催。支所管内の准組合員やその家族16人が参加し、大澤さんが生産している花などを使って寄せ植えに挑戦した。

参加者は、大澤さんが良い機会になった。地域の花の種類や手順の説明を受け、笑顔で寄せ植えを飾り、笑顔で新年を迎えてもらえばと話した。

本町支所運営委員会は、草山那彦さんが、参加した22人に寄せ植えの魅力を伝えてもらった。

寄せ植え楽しんで

本町・北支所 花農家が先生役に



いよいよそば打ち

上支所 自ら栽培し加工まで

参加者は、生地を延ばす地こね方や延ばし方などを和田委員長らに習いながら、丁寧に作業を進めた。その後、委員が地産のニンジンやタマネギなどを使って手作りしたかき揚げと一緒に、打ちたてのそばを味わった。

和田委員長は「栽培するだけでなく、親睦を深めながらそばと一緒に食べることが大切だ」と話した。

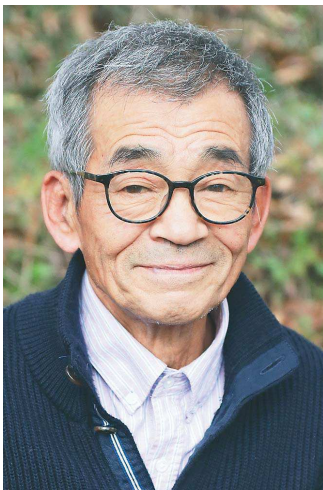
上支所運営委員会は13日、本所でそば打ち教室を開いた。使用したそば粉は、同委員会が地域の組合員と共に栽培したソバを加工したもの。委員と組合員合わせて11人が、そばを打ちながら交流を深めた。

同委員会はソバを通じて地域活性化を図ろうと、2017年から「そば作り教室」を実施している。今年は8月に種をまいて栽培をスタート。協力して栽培管理を進め、11月に収穫にこぎ着

接近! おいしはず

八沢の小宮健男さんは、農家の家庭で生まれ育ち、農業高校卒業後に家業を継ぐため就職した。21歳の時に環境に優しい農業の大切さに気づき、以来農業や化学肥料を使わない栽培を続けてきた。2013年には、営農型太陽光発電(ソーラーシェアリング)を市内で先駆的に導入。農地

環境に優しい農業続ける



八沢の小宮 健男さん(73)

小宮さんは「子どもや孫たちが野菜を食べたい空気や水を汚さないように配慮しながら、環境に優しい農業を心がけていく」と笑顔を見せた。

やえのちゃんびーなマンの「JAってなに??」

機関紙「JAはだの」が今月で創刊1000号を迎えたんだね。1963年から発行されていたなんて初めて知ったよ。

これまでの紙面を見るとJAがどのように歩んできたかが分かるわ。2022年をおめでたい気持ちで締めくくることができるわね。

ちなみに、ぼくたちの「JAってなに??」コーナーはいつから始まったの?

ももとは「JAを知ろう!」というタイトルで、組合員にJAについて知ってもらおうと15年10月に始めたのよ。第1回目は協同組合について紹介していたわ。その後、16年6月に現在の私たちのコーナーになったの。これからはJAについて一緒に学んでいきましょね。

いつも詳しく教えてくれてありがと、やえのちゃん。これからもよろしくね、そして良いお年を!

一緒に学んでいきましょ